
N8190-163/164/165/166/167/168/ 171/172/173/174 Fibre Channel コントローラ ファームウェア適用時の注意事項 (Windows)

- N8190-165/166/167/168/173/174 を使用の場合

Windows Server 2016 環境では N8190-165/166/167/168/173/174 のファームウェアが適用されません。

Starter Pack 適用手順の「2-3-1. ファームウェアのアップデート」を参照して Starter Pack DVD からファームウェアアップデートを実施してください。

- N8190-163/164/171/172 を使用の場合

Windows OS 環境では N8190-163/164/171/172 のファームウェアが適用されないことがあります。また、ファームウェアバージョンが「14.2.589.5」以降の場合は Starter Pack DVD からでもファームウェアを適用できないことがあります。本手順書の【ファームウェアバージョン確認方法】を参照して、ファームウェアバージョンを確認してください。ファームウェアのバージョンによって下記の手順を実施してください。

- ・ファームウェアバージョンが「14.2.589.5」以降の場合

本手順の【ファームウェア適用手順】に従って「14.0.499.29」のファームウェアを適用してください。適用後は本手順書の【ファームウェアバージョン確認方法】を参照して、ファームウェアバージョンが「14.0.499.29」となっていることを確認してください。

- ・ファームウェアバージョンが「14.0.499.29」以前の場合

Starter Pack 適用手順の「2-3-1. ファームウェアのアップデート」を参照して Starter Pack DVD からファームウェアアップデートを実施してください。適用後は本手順書の【ファームウェアバージョン確認方法】を参照して、ファームウェアバージョンが「14.0.499.29」となっていることを確認してください。

- ・ファームウェアバージョンが「14.0.499.29」の場合

特に作業は必要ありません。

【ファームウェアバージョン確認方法】

下記のいずれかの方法でファームウェアバージョンを確認することができます。

<システムユーティリティ(System Utilities)での確認方法>

- 1) POST で F9 を押してシステムユーティリティ(System Utilities)を起動します。
- 2) システム構成(System Configuration)を選択します。
- 3) 対象の Fibre Channel コントローラを選択します。
N 型番と「製品名」の対応は以下の通りです。
N8190-163/164: SN1200E
N8190-171/172: SN1600E
- 4) アダプター情報を表示する(Display Adapter Info)を選択します。
- 5) ファームウェアバージョン(Firmware version)を確認します。

< iLO WEB インターフェースからの確認方法 >

- 1) マネージメント LAN 経由で接続し、iLO メニューを表示させ、「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択してください。
- 2) 「製品名」「ファームウェアバージョン」が表示されます。
対象となる製品の製品名とファームウェアバージョンを確認してください。
N 型番と「製品名」の対応は以下の通りです。
N8190-163/164: SN1200E
N8190-171/172: SN1600E

【ファームウェア適用手順】

- (1) Trusted Platform Module(TPM)を搭載している場合、システムユーティリティから「TPM Visibility」を[Hidden]にします。システムユーティリティから設定する手順は「メンテナンスガイド（共通編）」を参照してください。
設定を変更したら、サーバを再起動してもう一度システムユーティリティに入った状態で以下の手順を進めてください。
- (2) Starter Pack S8.10-010.10 の/fc/14049929/に収録された fwpkg ファイルを管理用端末の任意のフォルダにコピーします。
- (3) 管理用端末から対象サーバにマネージメント LAN 経由で接続し、iLO メニューを表示させます。
- (4) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Firmware」タブを選択し、ウィンドウ右側の「Upload to iLO Repository」を選択します。
- (5) 【Upload to iLO Repository】が表示されます。File Location を[Local file]、Local File 欄の[Choose File] ボタンを選択して、(2)でコピーしたファイルを選択します。その後、[Upload]ボタンを押します。メッセージが表示されますので再度「インストール」をクリックします。
- (6) 【Upload to iLO Repository. . . 】とポップアップ表示されるので、[OK]を選択します。
- (7) ウィンドウ上部に【Firmware Upload】と表示されます。
「Uploading Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
※この状態ではファームウェア適用作業は完了していません。
- (8) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「Installation Queue」タブを選択します。
※すでにタスク登録されている場合、先に登録されたタスクの後に登録されます。
- (9) ウィンドウ左ペインのメニューから「Firmware & OS Software」を選択し、ウィンドウ中央の「iLO Repository」タブを選択します。アップロードしたファイルが iLO レポジトリに追加されたことを確認し、ファイルバージョン欄下の[箱アイコン]をクリックします。
展開された【Install Component】画面上で「Yes, install now」をクリックします。
※「iLO Repository」に追加されたコンテンツの「Name」をクリックするとファイル名が確認できます。
※手順(8)で既に登録されているタスクが存在する場合、追加したファイルが「Pending」ステータスで表示されます。

- (10) ウィンドウ上部に【Firmware Update】と表示されます。
「Flashing Firmware Image, Please wait」というメッセージが表示され、プログレスバーが進みます。
完了すると「Completed」のメッセージが表示されます。
- (11) 手順(1)で設定を変更している場合は、設定を元に戻します。
- (12) 対象サーバを再起動します。